

令和 5 年 度

近畿地方整備局研究発表会

【 受 賞 者 一 覧 表 】

優秀賞 25 課題

奨励賞 12 課題

【 実 施 報 告 】

令和5年度 近畿地方整備局研究発表会 実施報告

●6月8日(木)、9日(金)の2日間に亘って開催されました研究発表会では、7部門114課題の発表があり、審査の結果、優秀賞25課題、奨励賞12課題が受賞されました。

●9日(金)には「職員の描く近畿のゆめプロジェクト発表会」を開催し、96件の応募・提案があり、審査の結果、11件(局長賞1件、副局長賞2件、各部長賞7件、統括防災官賞1件)が受賞されました。

●2日目の特別講演においては、「2025年から始まる未来 1970年大阪万博から2025年大阪関西万博に向けて」と題して、大阪公立大学観光戦略研究所 所長 橋爪氏にご講演をいただきました。

1. 部門別発表課題数 (7部門 114課題)

研究発表会	114課題
一般部門(安全・安心) I	19課題
一般部門(安全・安心) II	19課題
一般部門(活力)	18課題
イノベーション部門 I	18課題
イノベーション部門 II	18課題
アカウンタビリティ・行政サービス部門	18課題
ポスターセッション部門	4課題
職員の描く近畿のゆめプロジェクト発表会	96提案

2. 機関別発表課題数

機 関 名	課題数
整 備 局	73課題
他 省 庁 ・ 自 治 体	21課題
そ の 他 (法 人 、 民 間 等)	20課題
計	114課題

3. 聴講者数

- ・8日(木) 315名
- ・9日(金) 216名

4. 視聴者数 (You Tube)

Web配信による視聴者数はのべ3,364人。

プログラム	視聴者数
開会あいさつ・一般部門(安全・安心) I	542人
一般部門(安全・安心) II	456人
一般部門(活力)	376人
イノベーション部門 I、職員の描く近畿のゆめプロジェクト、特別講演、結果発表、講評、閉会あいさつ	1,044人
イノベーション部門 II	503人
アカウンタビリティ・行政サービス部門	443人
合 計	3,364人

優 秀 賞 (25課題)

一 般 部 門 (安 全 ・ 安 心) I

No.	論 文 名	発表者 所属	氏 名	
6	真名川ダム主放水ゲート設備油圧シリンダー更新について	真名川ダム管理支所	原 裕貴	
		管理課	宮川 昌樹	
12	伊古木高架橋の補修について	紀南河川国道事務所	田辺国道維持出張所 河田 侑樹	
14	唐橋東詰交差点拡幅工事の施工における配慮事項について	滋賀県	大津土木事務所 道路計画課	茨 和希
			長浜土木事務所 道路計画課	藤田 将孝
18	大阪国際空港北貨物地区における舗装延命化工事について	関西エアポート(株)	基盤技術部 空港島保全グループ 涌本 真由	

一 般 部 門 (安 全 ・ 安 心) II

No.	論 文 名	発表者 所属	氏 名
6	福井県における災害時の交通マネジメントの取り組みについて	福井河川国道事務所	工務第二課 小林 雅哉
8	大和川遊水地における内外水に対応した施設計画について	紀南河川国道事務所	工務第三課 鈴木 真菜
		大和川河川事務所	流域治水課 二階堂 敏博
12	携帯電波不感地帯における公共ブロードバンドを活用した映像伝送技術	大規模土砂災害 対策技術センター	岸本 優輝
			小林 正直
13	天川村坪内地区における簡易的な手法を用いた地すべり対策工の効果検証	奈良県	県土マネジメント部 道路マネジメント課 今福 大智

優 秀 賞 (25課題)

一 般 部 門 (活 力)

No.	論 文 名	発 表 者 所 属		氏 名
2	足羽川ダム建設事業における環境保全措置について	大和川河川事務所	工務課	大西 洋平
		(株)建設環境研究所	環境1部	木下 長則
3	防波堤の石や砂でつくった「あつまれ生き物の浜」の効果 ～小学生が描いた干潟の賑わい～	神戸港湾事務所	補償班	三谷 あかり
9	淀川舟運活性化に向けた取組	淀川河川事務所	流域治水課	高山 武志
11	動物を利用した道路法面の除草について	奈良県	県土マネジメント部 吉野土木事務所 工務第二課	花田 翔太

イ ノ ベ ー シ ョ ン 部 門 I

No.	論 文 名	発 表 者 所 属		氏 名
3	(仮称)京都エリアにおける観光渋滞対策について	京都国道事務所	計画課	石田 拓也
7	4Dモデルを活用した流水型ダム工事の関係者間調整の効率化について	足羽川ダム工事事務所	工務課	尼丁 勇輝
12	琵琶湖水質調査への新技術の適用に向けて ～水上ドローンの可能性～	福井河川国道事務所	工務第一課	田中 信
17	川上ダムにおける管理の効率化に向けたCIMの構築について	水資源機構 木津川ダム総合管理所	川上ダム管理所	大高 英澄
				北爪 皓

優 秀 賞 (25課題)

イ ノ ベ ー シ ョ ン 部 門 Ⅱ

No.	論 文 名	発 表 者 所 属		氏 名
5	マスプロダクトを活用した排水ポンプ設備の現場実証について	企画部	施工企画課	大倉 啓介
		淀川河川事務所	毛馬出張所	大西 幸彦
9	難工事指定工事における取組(妓王井川)	滋賀県	南部土木事務所河川砂防課	奥田 大祐
10	跨線橋上部工における桁架設工法の検討について	兵庫県	土木部交通政策課	橋本 拓也
11	積算システムへの違算防止機能導入成果について	公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター	情報政策課	船越 寿明

ア カ ウ ン タ ビ リ テ ィ ・ 行 政 サ ー ビ ス 部 門

No.	論 文 名	発 表 者 所 属		氏 名
4	境界未確定地を土地収用法による協議の確認を活用して取得した事例について	紀南河川国道事務所 河川部	用地第一課	加藤 忠之
			水政課	峪 響
5	公的機関としての有事・平時におけるSNSのあり方について	兵庫国道事務所	工務第一課	石原 由貴
10	祭祀承継者指定審判による所有権移転登記について	豊岡河川国道事務所 建政部	用地第二課	清水 美有
			建設産業第一課	浦野 信玄
12	VR・ARを活用したわかりやすい工事現場を旨指して	姫路河川国道事務所 (株)香山組	調査課	太田 遥
			工事部工事課	上田 勝利

ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン 部 門

No.	論 文 名	発 表 者 所 属		氏 名
3	淀川における流域治水の取組	淀川河川事務所	流域治水課	前中 遼

奨励賞 (12課題)

一般部門 (安全・安心) I

No.	論文名	発表者	所属	氏名
13	猪名川流域住民の避難力向上に資する マイ・タムラインの取り組みについて	猪名川河川事務所	工務課	唐松 雅司
				川端 真治
15	赤外線ドローンによる法面点検の検討に ついて	滋賀県建設技術センター	技術課	濱口 貴仁
				橋本 康平

一般部門 (安全・安心) II

No.	論文名	発表者	所属	氏名
10	AIを活用した越波事象検知について	紀南河川国道事務所	道路管理課	一ツ町 誠
				吉川 賀庸
11	大規模土砂災害現場におけるUAV等を 用いた計測手法について	大規模土砂災害 対策技術センター		小林 正直
				岸本 優輝

奨励賞 (12課題)

一般部門 (活力)

No.	論文名	発表者 所属		氏名
5	びわこ文化公園都市周辺における交通課題解消に向けた検討について	滋賀国道事務所	計画課	中西 誠彦
		八千代エンジニアリング(株) 大阪支店	技術第三課	乾 健志
12	福祉のまちづくり条例における今後のトイレのあり方と利用者のマナー向上について	兵庫県	まちづくり部 建築指導課	今村 久美子

イノベーション部門 I

No.	論文名	発表者 所属		氏名
9	ドローンを活用した上野遊水地巡視の試行について	大和川河川事務所	王寺出張所	松本 壮央
		木津川上流河川事務所	管理課	岡田 雄一郎
14	砂防えん堤で推進するSDGs ～ソイルセメント工法の普及拡大～	兵庫県	土木部技術企画課	木下 長茂
			豊岡土木事務所 河川砂防課	入江 大輝

奨励賞 (12課題)

イノベーション部門Ⅱ

No.	論文名	発表者 所属		氏名
1	敷地内樹木の循環利用について ～京都御苑中立売休憩所の事例を通して～	営繕部	整備課	美好 優
		企画部	企画課	若林 知生
15	新粗石コンクリート工法による水叩き部の 施工について	水資源機構 琵琶湖開発総務総合管理所	環境課	山下 祥平

アカウントビリティ・行政サービス部門

No.	論文名	発表者 所属		氏名
7	多数共有地の取得について	紀伊山系砂防事務所 用地部	用地課	奥山 懂吾
			用地企画課	寿村 大介
16	適切な工期設定のための提案について	兵庫県	豊岡土木事務所 企画調整担当	丸谷 健悟